ELECOM

KVM スイッチ KVM-KU

ユーザーズマニュアル

はじめに

このたびは、エレコムの KVM スイッチ [KVM-KU]をお買い上げいただき誠にありがとうございます。 本製品は、2 台のパソコンを1 台のモニタ /1 台のキーボード /1 台のマウス /1 台のスピーカーで使用 するためのスイッチです。

このマニュアルでは、本製品の機能や各種の接続、操作方法などについて説明しています。本製品を正 しくお使いいただくために、このマニュアルをよくお読みください。また、このマニュアルは大切に保 管し、必要なときにお読みください。

製品の仕様および価格は、製品の改良等により予告なしに変更する場合がありますのであらかじめご了 承ください。

安全にお使いいただくために

本製品を安全に使用するために、以下の事項を必ずお守りください。これらの事項が守られないと、け がや故障、火災などの原因となります。

<u>∧警告</u>

- 本製品の分解や改造、修理を自分でしないでください。
- 火災や感電の恐れがあります。
- 濡れた手で本製品に触れないでください。 煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにパソコンや周辺機器の電源を OFF にし、AC コンセントか ら電源ケーブルを抜いてください。
- そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。
- 本製品を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。 本製品は精密な機器ですので衝撃を与えないように、慎重に取り扱ってください。衝撃は、本製品の 故障の原因となります。
- 本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。 液体や異物が内部に入ったまま使用を続けると、ショートして火災になったり、本製品およびパソコ ンの故障の原因となります。

- パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各マニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従っ てください。
- 直射日光があたる場所や、暖房器具のそばなど温度の高いところ、水がかかるおそれのあるところ、 湿気やほこりの多い場所に本製品を設置しないでください。故障や感電、火災の原因になります。

パッケージの内容を確認する

本製品のパッケージには、次のものが入っています。全部そろっているかお確かめください。なお、梱 包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店、 または ELECOM サポートセンターまでご連絡ください。

KVM-KU

- KVM スイッチ · · · · · · · · · · · 1 台
- ユーザーズマニュアル ・・・・・・ 1冊(このマニュアルです)
- 保証書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1枚(このマニュアルに記載されています)

本製品の特長

- •1 つのコンソールで2台のパソコンを操作できます。
- コンパクトサイズで 2 本の KVM ケーブルを装備し、設置場所を選びません。
- スピーカーも接続できます。
- ドライバをインストールする必要がなく、パソコンに接続するだけで使用できます。
- キーボードショートカット(ホットキー)により、パソコンの切り替えやオートスキャンモードが簡単 に操作できます。

KVM

- ひと目で分かるポート LED を搭載しています。
- キーボードの種類と言語をキーボードショートカット(ホットキー)で設定できます。
- チルトホイール、多ボタンマウスに対応しています。
- Caps Lock 、 Num Lock 、 Scroll Lock の状態は、パソコンを切り替えても保持されます。
- 最高 QXGA(Quad-XGA) 2048 × 1536 ドットの画面解像度まで対応しています。
- USB ポートからの電源供給で動作します。





コンソールポートに接続された USB キーボード、USB マウス、 モニタと、スピーカージャックに接 続されたスピーカーをパソコンに接 続するためにまとめられたケーブル ケーブル です。ポート1用、ポート2用の 2本あり、2台のパソコンに接続で きます。KVMのKはキーボード、

必要システム環境

- コンソール
- 接続するビデオカードの解像度に対応できる
- VGA、SVGA またはマルチシンクモニタ ······ 1
- USB タイプのキーボード ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ • USB タイプのマウス ······]
- ミニプラグタイプの出力ケーブル付スピーカー ・・・・・・ 1

- パソコン 接続するそれぞれのパソコンに下記のデバイスが搭載されていること。
- VGA、SVGA またはマルチシンクカード ・・・・・ 1
- スピーカージャック(ミニプラグ) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・<)

本製品は、Windows Vista®、Windows® XP/2000/Me/98SE/98/Server2003/2000AdvancedServer/ 2000Server を搭載した IBM PC/AT 互換機、MacOS X(10.3 以降)の Macintosh で動作します。

本製品の接続

本製品とパソコンを接続する前に、パソコンおよび接続するすべての機器の電源が切れていることを確 認してください。

🕕 下図のように、USB キーボード、USB マウス、モニタをコンソールポート、スピーカー をスピーカージャックに接続します。

コネクタの色、および本体背面に示しているイラストにあわせて、機器を接続してください。

- ※ USB ハブをマウスポートに接続することもできます。
- ※ USB ハブはマウスポートに接続してください。ホットキー機能によりキーボードポートでは正常動 作いたしません。当製品は USB1.1 での接続です。USB ハブは同梱されていません。
- ※ USB ハブ使用時はサポート対象外です。



ア
図のように、ポート1用、ポート2用のそれぞれのKVMケーブルを各パソコンのコネ クタに接続します。

コネクタの色、およびコネクタに示しているイラストにあわせて、ケーブルを接続してください。

コネクタの色 ①キーボード / マウス:黒 ②スピーカー:薄緑 ③モニタ:青



はじめに電源を入れたパソコンのポートに自動的に接続されます。

本製品の使いかた

■ホットキーモードに移行する

KVM スイッチの操作や設定は、キーボードショートカット(ホットキー)を利用します。 スキップモード以外のホットキー操作は、このホットキーモードから実行します。 ホットキーモードに移行する方法は、

Num Lock キーを押したまま、 – キーを押し、 – キー→ Num Lock キーの順に離す

• 上記の手順は 0.5 秒以内で操作してください。操作が遅いとキャンセルされ、ホットキー

モードに移行されません。

• ホットキーモード中は、ホットキーの入力以外の通常のキーボード操作およびマウス操作 はできません。

• ホットキーの割り当てを変更することができます。☞「ホットキーモード移行キーを変更する」 参照

	G G
(I)	(3)

		V はビデオ(モニタ)、M はマウス を意味します。
2	ポートLED	ポート 1、ポート 2 のどちらが選 択されているかを示します。選択さ れているポートに接続されているパ ソコンを操作できます。☞「ポート LED の表示」裏面参照
③ スピーカー ジャック		スピーカーを接続します。
4	コンソール ポート	USB キーボード、USB マウス、 モニタを接続します。コンソールと は、パソコンに直接接続された(制 御用の)端末のことです。

- ホットキーモードに移行すると、Caps Lock ランプと Scroll Lock ランプが交互に点灯します。ホッ トキーモードを終了すると、ランプは通常の状態に戻ります。
- ホットキーモードで各設定をした場合は、ホットキーモードは自動的に終了されます。 設定の途中でホットキーモードを終了する場合は、 Esc キーまたは (スペース) キーを押します。

■キーボードショートカット(ホットキー)でパソコンを切り替える

2台のパソコンを接続している場合、KVM スイッチのポートを選択して、操作するパソコンを切り替 えることができます。ポートの選択方法は、次の2通りあります。

ホットキーモードからポートを選択する

- ホットキーモードに移行する(☞「ホットキーモードに移行する」 参照)

テンキーには対応していません。

CEnter キーを押す

ホットキーモードを終了し、選択されたポートのポート LED が点灯します。

スキップモードからポートを選択する

ホットキーモードに移行する必要がないため、素早くポートを切り替えることができます。

キーボードの Shift キーを押しながら Scroll Lock キーをすばやく 2 回押す

選択されたポートのポート LED が点灯します。 ホットキーの割り当てを変更することができます。☞「スキップモードキーを変更する」参照

■オートスキャンモードを利用する

オートスキャンモードとは、自動的に等間隔の時間で2台のパソコンを切り替え、パソコンの動作を走 査、監視する機能です。本製品のスキャン間隔は5秒です。

オートスキャンモードに移行する

● ホットキーモードに移行する(☞「ホットキーモードに移行する」 参照)

A キーを押す

パソコンをスキャンしているポートのポート LED が点滅します。

オートスキャンを解除する

オートスキャンモードでは、解除するまでスキャンが行なわれます。 オートスキャンを解除する方法は

Esc キーまたは (スペース) キーを押す

↓ オートスキャンモード中は、Esc キーまたは (スペース) キー以外のキーボード操作、およ , びマウス操作はできません。

■ホットキーの割り当てを変更する

割り当てられているホットキーが、パソコン上で実行するプログラムのキーボードショートカットと重 複する場合は、ホットキーの割り当てを変更してください。

ホットキーモード移行キーを変更する

● ホットキーモードに移行する(☞「ホットキーモードに移行する」 参照)

2 日 キーを押す

ホットキーモード移行時に使用する Num Lock キーが Ctrl キー、 - キーが F12 キーに変更され ます。元に戻す場合は、上記手順を再度実行してください。

スキップモードキーを変更する

● ホットキーモードに移行する(☞「ホットキーモードに移行する」 参照)

日 T キーを押す

スキップモードで使用する Scroll Lock キーが Ctrl キーに変更されます。元に戻す場合は、上記手順 を再度実行してください。

■キーボードの種類と言語コードを変更する

キーボードの種類や言語コードを変更できます。

❶ 変更したいポートに切り替える(☞「キーボードショートカット(ホットキー)でパソコンを 切り替える」参照)

● 次の表を参照して、適切なキーを押す

入力キー	項目
F1 +	PC/AT 互換機向けキーボード
F2 +-	Mac キーボード
F10 +	自動認識
F6 +-+ [nn] + Enter +-	言語コード設定

※【nn】は言語コードを示します。コードに該当する数字キーを押します。 15:日本語 33:英語 08:フランス語

■ポートの設定を確認する

現在のポートの設定をテキストとして出力し、確認できます。

↓ メモ帳、スティッキーズなどの文字入力のできるアプリケーションソフトを起動し、文字 入力ができる状態にする

😢 ホットキーモードに移行する(🖙 「ホットキーモードに移行する」 参照)

F4 キーを押す

現在のホットキーの設定、キーボードの種類、言語コードがテキスト出力されます。

■ USB ポートをリセットする

パソコンの電源を切らずに、USB ポートをリセットできます。

● ホットキーモードに移行する(☞「ホットキーモードに移行する」 参照)

F5 キーを押す

USB ポートがリセットされます。

■初期設定に戻す

KVM スイッチで変更した設定をリセットして、初期設定に戻すことができます。

● ホットキーモードに移行する(☞「ホットキーモードに移行する」 参照)

- Enter キーを押す

トラブルシューティング

トラブルが発生した場合は、次の対処方法を確認してください。

■キーボード / マウスが反応しない

- キーボード/マウスのケーブルがコンソールポートにきちんと接続されているか確認してください。
- KVM ケーブルがパソコンの USB コネクタにきちんと接続されているか確認してください。
- オートスキャンモードになっているときは、 Esc キーまたは (スペース) キーを押して、オートスキャ ンモードを解除してください。
- コンソールキーボード / マウスを抜いて、再度接続しなおしてください。
 - •パソコンの電源をいったん切り、約5秒後に再度コンピューターの電源を入れてキーボード/マウス の反応を確認してください。

■モニタに何も表示されない

- モニタケーブルがきちんとコンソールポートに接続されているか確認してください。
- KVM ケーブルがパソコンのモニタコネクタにきちんと接続されているか確認してください。
- Shift キーを押しながら Scroll Lock キー (スキップモードのホットキー変更時は Ctrl キー)を 2回押して、接続しているパソコンを変更してみてください。
- 解像度 / リフレッシュレートなどの設定を変更してください。本製品は、解像度が最大 2048 × 1536 ドットまでの VGA、SVGA またはマルチシンクカードのみに対応しています。
- 本製品とモニタを接続するケーブルを交換してください。高品質のケーブル、または短いケーブルを 使用することで、画像の問題が軽減される場合があります。

■スピーカーから音が出ない

- スピーカーのケーブルがきちんとスピーカージャックに接続されているか確認してください。
- KVM ケーブルがパソコンのスピーカージャックにきちんと接続されているか確認してください。
- スピーカーのボリュームが最小または消音(ミュート)になっていないか確認してください。
- OS のサウンド設定、アプリケーションソフトのボリュームが最小または消音(ミュート)になってい ないか確認してください。

以上の方法でもトラブルが解決しない場合は、ELECOM 総合インフォメーションセンターへ連絡して ください。

ユーザーサポートと製品の保証

本製品の保証書は、内容をお確かめの上、大切に保管してください。 本製品をお使いになっているときに、何らかのトラブルが起きたときや、操作方法や使いかたがわから なくなったときには、ELECOM 総合インフォメーションセンターにご連絡ください。

- お電話の前に・

当社ホームページhttp://www.elecom.co.jp/ にて、FAQ(よくある質問と回答)を掲 載しております。お電話される前にこちらをご確認されることをおすすめ致します。

> 【商品に関するお問合せは】 エレコム総合インフォメーションセンター TEL:0570-084-465 FAX:0570-050-012 [受付時間] 9:00~19:00

年中無休

KVM スイッチ KVM-KU ユーザーズマニュアル 2007年11月21日 KVM-KU

- ・本書の著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
- 本書の内容に置め、エレラム体は気は広が用なくています。 本書の内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不明な点がございましたら、販売店までご連絡願います。 ・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。

- 実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。 本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- Microsoft®、Windows®、Windows Vista®、IntelliMouse®は、米国 Microsoft 社の登録商標または商標です。その他本書 に掲載されている商品名 / 社名などは、一般に商標ならびに登録商標です。
- Macintosh、Mac OS は、Apple Inc.の商標登録です。その他本書に掲載されている商品名 / 社名などは、一般に商標ならび に登録商標です。

保証規定

- 1.弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。) 内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償 で本製品を修理または交換いたします。
- ■無償保証範囲

■保証内容

- 2.以下の場合には、保証対象外となります。 (1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。 (2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、 またはご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書
- など)をご提示いただけない場合。 (3) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
- (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお
- 客様による改造、分解、修理により故障した場合。 (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、 故障または破損した場合。
- (6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温 度、湿度、振動等により故障した場合。
- (7)本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落
- 下等により故障した場合。 (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、
- 異常電圧などの外的要因により故障した場合。 (9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見 された場合。

4.弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご 負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上 紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など) をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失に ついては一切の責任を負いかねます。

- 5.同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等また はそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場 合があります。
- 6.有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または 旧製品等は返却いたしかねます。
- 7.記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて 製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期 化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す 前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていた だきますようお願い致します。

■免責事項

- 8.本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある 場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償 責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。 9.本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神
- 的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきまし ては、弊社は一切責任を負いかねます。

■有効範囲

■ Macintosh 用キーボード

PC/AT 互換機向けキーボードと Macintosh 用キーボードで対応するキーは、次の表のようになります。

PC/AT 互換機向け	Macintosh 用	PC/AT 互換機向け	Macintosh 用
Shift	Shift	Prt_Sc	F13
Ctrl	Ctrl	Scroll Lock	F14
E	Ħ	Desktop Menu	=
Ctrl を押して離してから 1		Enter	Return
Ctrl を押して離してから 2		Back Space	Delete
Ctrl を押して離してから 3		Ins	Help
Ctrl を押して離してから 4		Ctrl を押して離してから 🎟	F15
Alt	左 Alt / Option		

キーを組み合わせて使用するときは、はじめに Ctrl キーまたは Alt キーを押した後、次のキーを押 してください。

■ポート LED の表示

表示	説明
消灯	ポートが選択されていません。
禄 点 灯	ポートが選択されています。
	選択されたポートにオートスキャンモードでパソコンが接続され ています。

3.修理のご依頼は、本保証書を本製品に添えて、お買い上げの 販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してく ださい。

11.本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してくださ い。

10.この保証書は、日本国内においてのみ有効です。

		保証書	
型番	KVM-KU		
シリアル番号(S/N))		
ご購入日	年 月	日	
		お客様	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
Ŧ			
(TEL)			
お名前(ふりがな)			
			(様)
		販売店様 印	
			保証期間 1年間

-2-